



小学校 1 年生からの英語教育について

1 小 1 からの学習環境整備は東葛飾で松戸市のみ

松戸市は、文部科学省の教育課程特例校制度を利用し、平成 23 年度から松戸市独自の教科「言語活用科」の「英語分野」として、小学校 5 年生から中学校 3 年生までの一貫した英語教育（五年間英語）を推進してきました。

平成 32 年度に全面実施される新学習指導要領では、5・6 年生が教科としての英語、3・4 年生が外国語活動として位置づけられるのに先がけて、このたび市内全小学校の 1 年生から、月に 1 回のペースでの英語学習が可能な環境を整備しました。

このように、市として予算を組み実施しているのは、東葛飾 6 市の中で松戸市だけです。

(1) 平成 28 年度 松戸市英語教育の推進・教師の指導力向上に向けた 3 つの環境整備

LAT^{※①}の増員

- ・昨年度までの 10 人から、15 人に増員
- ・小学校には、1 年生から英語教育を実施できるよう、1 クラスにつき年間 11 回 LAT を派遣
 - ・ 1 年生…………… 9 月から年間 7 回の LAT による授業が可能
 - ・ 2～6 年生…… 4 月から年間 11 回の LAT による授業が可能

《予算》
H27 約 4700 万円
H28 約 7000 万円
(約 2300 万円増)

H28 NEW

低中学年用の教材を作成 (『ハートで ENGLISH ショート版』)

- ・独自 ICT 教材『ハートで ENGLISH』^{※②}を、音声による活動中心に、1 回 5 分程度の長さに編集
- ・2 学期から、校内のどの教室からも視聴可能になるように、夏休み中に全小学校への教材データのインストール^{※③}完了

《予算》
H28 新規
240 万円

H28 NEW

日本人英語インストラクターの創設

- ・平成 28 年度の新規事業として、今年度は 10 人を 13 校に配置
- ・担任との TT^{※④}による授業実践の実現、授業や指導法についての相談受理等、担任による授業実現に向けた支援の実施

《予算》
H28 新規
約 1500 万円

《英語にかかる予算》
H27 H28
約 4700 万円 → 約 8700 万円
4000 万円増



(2) 言語活用科の成果

現在の松戸市の児童生徒の英語力は、以下の表の通りです。

表の中の「中学校3年生」は、言語活用科が始まったときに小学校5年生であり、言語活用科で5年間学んだ生徒たちです。

※H27実績	小学校6年生	中学校3年生		市立松戸高校 国際人文科
	小学校 英語実態調査	中学校英語 学習状況調査 (偏差値)	英検3級取得 ★	英検準2級取得 ★
国の目標値			50.0%	50.0%
全国平均	89.9点	50.0	36.6%■	31.9%■
千葉県平均			52.1%■	45.5%■
松戸市平均	90.1点	54.6	63.1%	94.5%

※表中の★は、同等の英語力を有すると思われる生徒も含む
 ※表中の■は、文部科学省による英語教育実施状況調査調べ
 (都道府県別結果公表は、平成27年度が初めて)
 ※千葉県は全国で唯一「英検I B A^{※⑤}」を導入し、その結果が公表されている。

2 実施状況

- ・すでに、言語活用科英語分野により、市内の小学校5年生から中学校3年生の全児童生徒が英語を学習しています。
- ・さらに、次のような授業形態のいずれかにより、市内全小学校において1年生からの英語教育を実施する予定です。 ※時数や内容は学校によって異なる。
 - ・担任による45分授業
 - ・LATを活用した45分授業
 - ・日本人英語インストラクターと担任とのTTによる45分授業
 - ・モジュール時間^{※⑥}を活用した授業
- ・「日本語分野」も含めた小中高のカリキュラム連携を今後も進め、一貫教育の一層の充実を図ってまいります。

3 小学校1年生の英語授業風景の取材について

松戸市立柿ノ木台小学校において、次の日時の取材が可能です。
 必ず、事前に下記【問い合わせ先】までご連絡ください。

- ① 9月 7日 (水) 10:30~12:05 LATを活用した45分授業
- ② 9月 14日 (水) 10:30~12:05 日本人英語インストラクターと担任とのTTによる授業

【問い合わせ先】 学校教育部 指導課 ☎047-366-7458



【用語説明】

※① LAT

他の自治体では、ALT（外国語指導助手）と呼ばれる。松戸市では、言語活用科において指導をするので、Language Arts Teacher の頭文字をとって「LAT」と位置づけている。

※② ICT教材『ハートで ENGLISH』

言語活用科英語分野の小学校用教材として、平成22・23年に松戸市教育委員会が作成。各教室で視聴する映像、子どもたちが使うワークブックから成る教材。ICTは、Information and Communication Technology の略。

※③ 教材データのインストール

現在5・6年生は『ハートで ENGLISH』を、市内小学校の全普通教室に設置されている50インチの大型テレビで視聴している。低中学年用の『同ショート版』を1～4年生の教室でも視聴できるよう整えた。

※④ TT

Team Teaching の略。複数の教師が協力して教育指導にあたる方式。授業形態の一つ。

※⑤ 英検 IBA

実用英語技能検定（いわゆる英検）と共通のスコア尺度で成績の比較を可能とするテスト。今回の文部科学省の都道府県別結果では、千葉県はこの英検 IBA の結果の数値が公表されている。

※⑥ モジュール時間

1時間目の始まる前や午後の授業の前に設けられた15分程度の短い学習時間のこと。短時間学習とも呼ばれる。市内の全小中学校で、モジュールを設けている。